

東国分中学校ブロック

第9回 義務教育学校の設置に関する検討委員会

令和3年10月15日（金）17:00～18:00
市川市立東国分中学校 技術室

第9回検討会の主な内容

- プロジェクト会議で話し合われた内容について
- ランドデザインについて
- 新しい教科について

1 委員長挨拶

2 報告

- (1) プロジェクト会議について
- (2) 検討内容について
 - ①ランドデザインについて
 - ②新しい教科について
- (3) 3校で実施した取り組みについて
- (4) 今後、実施する予定の取り組みについて

3 その他

東国分中学校ブロック 第10回義務教育学校の設置に関する検討委員会の予定
○日時：令和4年2月上旬（予定）
○場所：市川市立東国分中学校（予定）

1 報告

(1) プロジェクト会議について (別冊資料1 プロジェクト会議だより②～⑤)

・第2回 プロジェクト会議

日時	令和3年6月11日(金) 9時30分から10時40分
会場	市川市立曾谷小学校
参加者	各小中学校…校長、教頭、教務主任 教育委員会…指導課、学校環境調整課の担当者
内容	①ランドデザインについて ②後期から実施できる内容について

・第3回 プロジェクト会議

日時	令和3年6月30日(水) 9時30分から10時40分
会場	市川市立稲越小学校
参加者	各小中学校…校長、教頭、教務主任 教育委員会…指導課、学校環境調整課の担当者
内容	①塩浜学園視察の報告について ②ランドデザインについて ③後期から実施できる内容について ④教育課程について

・第4回 プロジェクト会議

日時	令和3年7月14日(水) 9時30分から10時40分
会場	市川市立東国分中学校
参加者	オブザーバー…聖徳大学教授 各小中学校…校長、教頭、教務主任 教育委員会…指導課、学校環境調整課の担当者
内容	①ランドデザインについて ②後期から実施できる内容について ③新しい教科について ④教育課程について

・第5回 プロジェクト会議

日時	令和3年8月27日(金) 9時30分から10時40分
会場	市川市立曾谷小学校
参加者	オブザーバー…聖徳大学教授 各小中学校…校長、教頭、教務主任 教育委員会…指導課、学校環境調整課の担当者
内容	①ランドデザインについて ②新しい教科について

・第6回 プロジェクト会議

日時	令和3年9月27日（水） 9時30分から10時40分
会場	市川市立稲越小学校
参加者	オブザーバー…聖徳大学教授 各小中学校…校長、教頭、教務主任 教育委員会…指導課、学校環境調整課の担当者
内容	①グランドデザインについて ②新しい教科について

(2) 検討内容について

①グランドデザインについて（別冊資料2）



プロジェクト会議にて、基本計画にある学園目標、めざす学園像、めざす子ども像、めざす教職員像から、東国分爽風学園で目指す方向性の重点を、

- 1 生徒指導
- 2 学校・地域交流連携活動
- 3 学力向上
- 4 特別支援教育

の4つの柱としました。

「生徒指導」では、9年間の成長を見据えた教育相談の充実、多様性の尊重、組織化した機能的な分掌、基本的な生活習慣としていくこと。

「学校・地域交流連携活動」では、教育の接続化（幼小中高、小中の連携）、コミュニティ・スクールの連携としていくこと。

「学力向上」では、新たな教科（ふるさと探究科）の設置、ユニバーサルデザインを取り入れた学習環境及び学習規律、カリキュラム

マネジメント（小中一貫教育）、教科担任制、ICT活用による学びの個別最適化の実現としていくこと。

「特別支援教育」では、個に応じた支援を行うための特別支援教育の充実、特別支援学級や須和田の丘支援学校等との心の交流としました。

今年度の後期より、このグランドデザインを基に、東国分爽風学園の3校での小中一貫教育を、さらに推進していくこととなりました。

なお、本年度のグランドデザインの公表につきましては、各学校のホームページ等で周知していきます。

②新しい教科について

グランドデザインの4つの柱の1つである「学力向上」において、「新たな教科の設置」としていることから、プロジェクト会議にて、新たな教科についての検討を行ってきました。

プロジェクト会議と合わせて、3校の教務主任を中心とした検討会を3回実施してきました。

現段階で話し合われた内容は、次の通りです。

教科名	「ふるさと探究科」～帰ってきたいふるさとを目指して～ (SDGsを意識した探究学習を通して)
設定理由	○東国分爽風学園の「めざす子ども像」に「主体的に考え、学び、伸びる」とあることから、 探究的な学習を推進することにより実現していく。 ○また、「心豊かで、幅広い年代と協調できる」とあることから、学校内だけでなく、 広く地域との交流を深め、学習を進めることで実現していく。
授業時間	○「総合的な学習の時間」の目標と、ふるさと探究科の目標が合致するため、総合的な学習の時間の授業時間をベースとする。 <総合的な学習の時間の目標> 「横断的・総合的な学習や探究的な学習を通して、自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育成するとともに、学び方やものの考え方を身に付け、問題の解決や探究活動に主体的、創造的、協働的に取り組む態度を育て、自己の生き方を考えることができるようにする。」
教育効果を高める3つの視点	①学ぶ内容を、同じ学年内にて他教科等と結びつける。 ②発達段階に応じた学習内容の配列を行う。 ③3校の特色ある教育活動を結び付ける。

来年度の4月から実施できるよう、今後は「新しい教科に関わる部会」を組織し、検討を進めていく予定です。

(3) 3校で実施した取り組みについて (別冊資料2)

① 3校合同のオンライン集会 (夏休みの過ごし方) の実施 (7月20日)

< 曾谷小学校の校長室に、大型テレビと Zoom 用のパソコンを設置 >



< 曾谷小学校の富永校長先生と生徒指導主任の先生の話 >



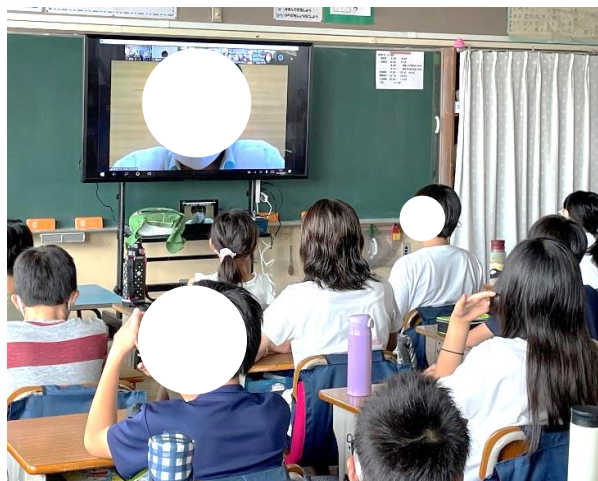
富永校長先生から、3校で初めての「オンライン集会について」の説明がありました。

< 稲越小学校、東国分中学校の生徒指導主任の先生の話を書く子供たち >



先生方の話が終わると、どのクラスも自然と拍手が起きていました。

<東国分中学校の石塚校長先生、稲越小学校の佐々木校長先生の話>



石塚校長先生方からは「夢や目標をもって夏休みを過ごして欲しい」との話がありました。また、佐々木校長先生からは、「9月1日に、3校の児童生徒の皆さん全員と、元気に会えることを楽しみにしています」との言葉と共に、オンライン集会の締めくくりの話がありました。

②塩浜学園の校長を講師に迎えた、3校合同のオンライン研修（小中一貫教育）の実施

（9月1日）

<松井校長先生の話>



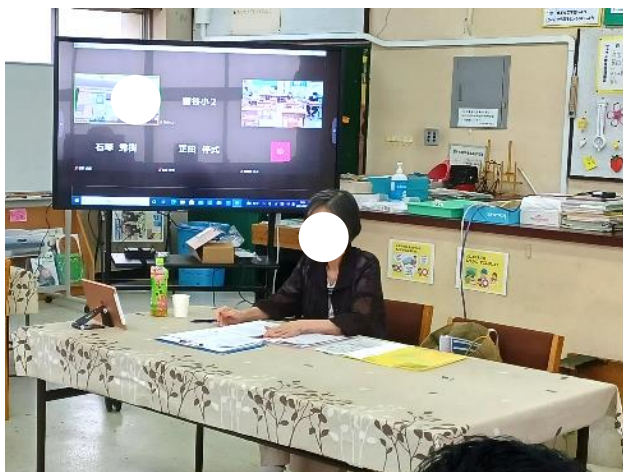
義務教育学校「塩浜学園」の実施に至るまでの経緯や、昨年度に完成した一体型校舎で学ぶ児童生徒の様子、小中一貫教育の良さなどについて、塩浜学園の副校長としても勤務されていた経験なども踏まえて話していただきました。

また、小中一貫教育の進め方や、塩浜学園で実際に作成してきた資料やノウハウ等を、東国分爽風学園にも提供していきたいとのご提案をいただきました。

最後に、先生方が主体的になって小中一貫教育を進めて欲しいとの話がありました。

③ 3校合同の学校図書館活用オンライン研修の実施（9月1日）

＜市川市学校図書館アドバイザー 小林路子先生による、学校図書館活用研修＞



小林先生からは、学校図書館活用によって得られる力「言語力」と「課題解決能力」を育てるには、授業者自身が指導技術（スキル）を身につけ、できるだけ短時間で実践できる授業を行うことが大切であるとの話がありました。

当日は、先生方が各学校の図書館に集まり、「授業に生かす図書館情報クイズを作ろう」というテーマで、図書館クイズバトルを行いました。



図書館クイズに必要な情報を、図書館にある本から集めて、A4の紙にまとめ、グループの中で発表します。

その後、より良いクイズにするために、グループのメンバーから意見をもらい、修正します。

各グループで出題したいクイズを1つ選び、他のグループに向けて出題するというものです。先生方は、楽しみながら研修を受けていました。

④曾谷小学校と稲越小学校で実施した取り組みについて（別冊資料3）

ア 国分高校の生徒による学習支援の実施（7月26日から29日）



国分高校の生徒たちが、曾谷小学校と稲越小学校の子供たちの勉強をサポートする取り組みが行われました。

稲越小学校では、以前から行っていた取り組みで、今年度は、東国分爽風学園となったことで、曾谷小学校にも来てくれました。

実施後のアンケートでは、どちらの小学校の子供たちも約7割が「楽しかった」と答え、約7割が「しっかり勉強できた」と答えていました。

(4) 今後、実施する予定の取り組みについて

・中学校の教員による、小学校への乗り入れ授業の実施

教科目	「算数科」
学習内容	「比例と反比例」
対象学年	6年生 ・曾谷小学校…2学級 ・稲越小学校…1学級
実施日	・稲越小学校…10月下旬 ・曾谷小学校…11月下旬

